

<表2:ケース別非効果的サービスと必要と思われるサービス>

	緊急通報システム	ケア-交代	ケア-料金	サービス送迎	住居内外の環境		その他	必要と思うサービス
Y	勝手に付けた誤報無効体験	大変・諦め・努力自己調整不能 良いケア-だった					・友愛訪問 認知無い	
TY					市営住宅の階段の手すり設置	他の住民の許可貰うの大変	ケア-料金割引 相手に迷惑	・旅行介助 ボランティア 患者会など
K		自己調整不能					・ケア-時間規制されるがケア-選択	
SS					階段のない4階住まい	一年がかりやっとの思いで障害者住宅入居		・相談出来る看護職 ・突発的な外出支援 ボランティア、低料金会社
YG夫婦		合わないケア-苦情により交代						
MY兄妹				車の昇降介助 家族負担				
KU								・公的機関と緊急性相違調整役コーディネーター
GM							・ケア-導入時不快体験 活用意欲なくす	
H夫婦		自己調整不能 大変・諦め						
RT								・家事と通院支援 調整役コーディネーター ・ガイドケア-
TT夫婦		・役立たないケア- 苦情言えない 交代希望						
IS			息子と同居の為高額増やせない					・配食サービス ・健康維持とサービスのコーディネーター
KT夫婦								・健康維持とサービスのコーディネーター
T夫婦				道路まで送迎がいる その為にケア-活用	浴室改修後かえて大変 ケア-支援必要	介護がしやすい 浴室の知識ない 業者選択不可能 設計図への苦情受理	・頻回な行政通い 適い役所 革新政党员に支所での手続き可能なように要望 がなかった ・エレベーターの無い 公的施設、使えない ・送迎バスにリフト無い 使えない	・退院後の作業所
TM							・全盲で施設サービス 利用で混乱、限界有り	
FM	勝手に付けた引き出しにしまっている	・色々なケア-に 逢いたい						
TN夫婦								・巡回型介護サービス 提案するがまだいない